

～理系ソフィアのつどい～

講演会・パネル発表のご案内

★主催:理工学部同窓会、理工学振興会 ★協賛:研究推進センター

今年も「理系ソフィアのつどい」を行います。今回は3年ぶりの対面による講演会(ZOOMによる同時配信も実施、下記の注)をご参照下さい)も実施致します。理工学部卒業生はもとより、他学部卒業生・教職員・現役学生もどうぞお気軽にお立ち寄りください。

日時: 2022年5月29日(日)10:00～17:00

場所: 上智大学2号館401教室～405教室

【パネル発表】 今年度は上智大学理工学部同窓会ブログ(URLは下記ご参照)、フェイスブック(上智大学理工学部同窓会で検索)上の発表のみとなります。

理工学部同窓会 「ビッグデータ研究会」

井上 俊一 ('93 電気)

理工学部同窓会 「IoT&AI研究会」

鴨川 威 ('66 電気)

理工学部同窓会 「モビリティ研究会」

濱畑 敏宏 ('86 機械)

【講演会】 2号館401教室(講演の概要は2～3ページをご参照ください)

13:00～14:00 「洋上風力発電が日本を救う～地球温暖化防止の最強手段として～」

講師 足利大学理事 名誉教授 牛山 泉

(休憩)

14:15～15:15 「データサイエンスとビジネスアナリティクス」

講師 上智大学理工学部情報理工学科 准教授 山下 遥

【研究会】 2号館403教室

10:00～12:00 IoT&AI研究会-モビリティ研究会の合同開催:パネルディスカッションを実施致します。
テーマ:「提言:次世代モビリティ社会に向けた持続的な人財輩出の実践」

鴨川 威 ('66 電気)

濱畑 敏宏 ('86 機械)

【同窓生の場】 2号館405教室

同窓会理事会の事務局を兼ねておりますが、ご友人との待ち合わせ、歓談等にお使い下さい

【懇親会】 今年度はコロナ感染予防のため全学飲食を伴う会は禁止されております。理工学部同窓会においても懇親会は実施致しません。

注)今後、企画を変更させて頂くことがあります。

– その際は順次更新してホームページ(<http://www.sophiakai.jp/blog/rikougakubu-alumni/cat80/cat134/>)に掲載いたします。

・Zoomにて講演を聴かれる場合

<https://sophia-ac-jp.zoom.us/j/93426549960>

ミーティングID: 934 2654 9960 パスコード: 264095

お問い合わせ、ご意見・ご要望は、上智大学理工学部同窓会(rikougakubu-alumni@sophiakai.gr.jp)までお寄せください。

講演の概要

1. 「洋上風力発電が日本を救う～地球温暖化防止の最強手段として～」

講演内容：

近年、地球温暖化が原因と考えられる気象災害が国内外で頻発し劇甚化している。この問題解決が 21 世紀における人類最大の課題である。これに対し CO2 削減が重要であるが、原発の安全・コスト神話の虚構が崩れ去ったいま、省エネに加え、再生可能エネルギーの導入が不可欠である。2019 年の IEA (国際エネルギー機関) の報告によれば 2050 年以降における最大のエネルギーシェアは洋上風力発電であり、先行する欧州に対し、日本周辺海域の洋上風力ポテンシャルは、電力需要の 9 倍も存在することが明らかになった。2020 年 10 月の政府による「2050 年カーボンニュートラル実現」宣言以降、再エネ、特に洋上風力発電導入の動きが活性化している。その目標も 2030 年までに 1000 万 kW, 2040 年までに 3000～4500 万



kW (原発 30～45 基相当) という野心的なものである。これまで日本を支えてきた自動車産業も、世界的な EV 化の流れの中で、産業構造の転換を迫られており、洋上風力発電産業が将来の日本を救うものと期待されている。

講師：足利大学理事・名誉教授 牛山 泉

講師プロフィール：

上智大学理工学部 1 期生として学部を卒業後、1971 年大学院理工学研究科博士課程修了、工学博士。ガスタービンの研究で学位を取得するも、1970 年代の石油危機を契機に、風力発電など再生可能エネルギーの研究にテーマを転換。1971 年より足利工業大学に勤務、1985 年教授、2008 年度より 2 期 8 年間学長。2016 年度より学校法人足利工業大学 (現 足利大学) 理事長。2022 年 3 月末、足利大学理事長退任、4 月より現職。現在、新エネルギー産業技術総合開発機構 (NEDO) 洋上風力委員長、新エネルギー財団 (NEF) 風力委員会アドバイザー、経産省・国交省の洋上風力発電委員会委員などを務める。

日本機械学会フェロー、日本風力エネルギー学会創設者・元会長、日本太陽エネルギー学会元会長フェロー。再生可能エネルギー・風力発電関連論文 150 編以上、著書は単著共著合わせて 20 冊以上。このうち 5 冊は中国、韓国、台湾で翻訳出版されている。受賞は、文部科学大臣賞、国際再生可能エネルギー会議パイオニア賞ならびに功労賞、世界風力エネルギー会議栄誉賞、など 9 件。

2. 「データサイエンスとビジネスアナリティクス」

講演内容：

データサイエンスが多方面からの注目を集めている昨今、ビジネスにおいてもデータサイエンスが広く活用されている。それに伴い、様々な事例に適応するための数多くの分析手法が提案されている。また、最近では、データ分析によって得られた結果から考案された施策の評価に着目した研究が数多く展開されており、「本当に施策に効果があったと言えるのだろうか、他にも効果を与える要因があったのではないか？」という視点を考慮した適切な評価を実現するための取り組みが進められている。本講演では、まずこれまでビジネスにおけるデータサイエンスがどのように発展してきたのか、どのように活用されてきたのかについての歴史を論じる。またインターネット上で販売活動を行う EC サイトに蓄積されたデータに対しての分析事例を紹介し、その結果の業務改善への活用、そしてその評価について検討を行う。



師：上智大学理工学部情報理工学科 准教授 山下遥

講師プロフィール：

2010年 東京理科大学理工学部経営工学科卒業

2012年 慶應義塾大学理工学研究科開放環境科学専攻博士前期課程修了

2012年 日本学術振興会特別研究員（DC1）

2015年 慶應義塾大学理工学研究科開放環境科学専攻博士後期課程修了

2015年 早稲田大学理工学術院創造理工学部経営システム工学科助手

2017年 上智大学理工学部情報理工学科助教

2022年 同学部 准教授